

モニタリング結果報告書

施設 由比ガ浜地下駐車場

指定管理者 神奈川県道路公社

施設所管課 道路管理課

(平成22年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月20日	月例報告・日報・現場確認
5月	6月10日	6月20日	月例報告・日報・現場確認
6月	7月10日	7月18日	月例報告・日報・現場確認
7月	8月9日	8月20日	月例報告・日報・現場確認
8月	9月10日	9月17日	月例報告・日報・現場確認
9月	10月8日	10月20日	月例報告・日報・現場確認

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る B: 提案どおり C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

< 提案内容の概要 >

○ サービスの向上

- 施設内での安心・安全確保のための警備等のサービスとして、場内の巡視、点検、清掃等をきめ細かく実施し、利用者の安全を確保する提案を行った。
- 情報提供として、観光施設案内、駐車場業務案内及び周辺道路の渋滞情報等を提供する提案を行った。

< 実施状況 >

- 場内の巡回、点検、清掃等をきめ細かく実施し、利用者の安全を確保した。
- 地元に精通したシルバー人材センター職員を配置し、パーク&ライドの推進及び観光施設案内等を丁寧に実施した。渋滞情報としては、エフエム放送やインターネットより得た情報を提供した。また、公社自作の『三浦半島ドライブマップ』を利用者に配布した。

< 提案内容の概要 >

○ 利用促進

- 当駐車場の設置場所及び利用形態の認知はもとより、利用者からの施設及び職員対応等への好評価によるロクミが大切であり、このために各種のPR活動を実施する提案を行った。

< 実施状況 >

- 広報、PR活動の充実として、地元の鎌倉エフエム放送(株)による施設案内、情報全国版の「雑誌るるぶ」「雑誌サフトリップ」へ駐車場情報の掲載、満車・空車情報の配信サービスを実施した。

3 収支状況 注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

(単位：千円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月 料金額)	その他収入		
年間予算額	62,871	62,871		62,871	0
上半期計 (a)	31,422	31,422	()	26,011	5,411
下半期計 (b)			()		
4月	0	0	()	4,421	△4,421
5月	0	0	()	3,506	△3,506
6月	0	0	()	5,314	△5,314
第1四半期	0	0		13,241	△13,241
7月	15,711	15,711	()	3,794	11,917
8月	10,474	10,474	()	4,481	5,993
9月	5,237	5,237	()	4,495	742
第2四半期	31,422	31,422		12,770	18,652
合計 (a+b)	31,422	31,422		26,011	5,411

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

保守点検業務における、ファンベルト交換及び除塩フィルター交換工事が予定していた8月に作業が出来なかったため9月に実施し、支払いが第3四半期になるため。

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	
支出の状況	なし	
積立等の状況	なし	(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

(単位：台数)

	大型車	小型車	内パーク &ラト	合計台数	前年同月 利用台数	前年対比 増減率 (%)
上半期計 (a)	943	39,759	1,192	40,702	41,557	△2.1%
下半期計 (b)						
4 月	130	3,556	267	3,686	4,317	△14.6%
5 月	272	5,524	347	5,796	5,354	8.3%
6 月	318	4,482	371	4,800	4,715	1.8%
7 月	71	8,437	1	8,508	8,516	△0.1%
8 月	32	12,699	0	12,731	13,419	△5.1%
9 月	120	5,061	206	5,181	5,236	△1.1%
合計 (a+b)	943	39,759	1,192	40,702	41,557	△2.1%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

4月は雨の日が多く(12日/月)寒い日が続いたため利用者が少なかった。

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

(施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	0	12	12
5月	0	0	0	0	15	15
6月	0	0	0	0	8	8
7月	0	0	0	0	11	11
8月	0	0	0	0	28	28
9月	0	1	0	0	13	14

報告月	口頭	文書	合計
4月	0	0	0
5月	0	0	0
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	1	1

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・地下2階天井の漏水	漏水箇所の緊急対応を行った。
	・	
職員対応	・特になし	
	・	
事業内容	・特になし	
	・	
その他	・特になし	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

特になし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

特になし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者

駐車場開設後 9 年以上が経過しており、経年劣化による駐車場の安全確保及び営業に支障をきたす故障等が発生する可能性が高まっているので、状況を適時施設所管課に報告し、適切な対応を図っていききたい。

施設所管課

平成 23 年度より、経年劣化により施設の運用上問題が生じている箇所を中心に、順次更新する。